

がわしま



議会だより

3月定例会

No.88

平成22年 4月21日

平成22年度 予算決まる

3月定例会審議結果

委員会のうごき

一般質問 町の考えを問う



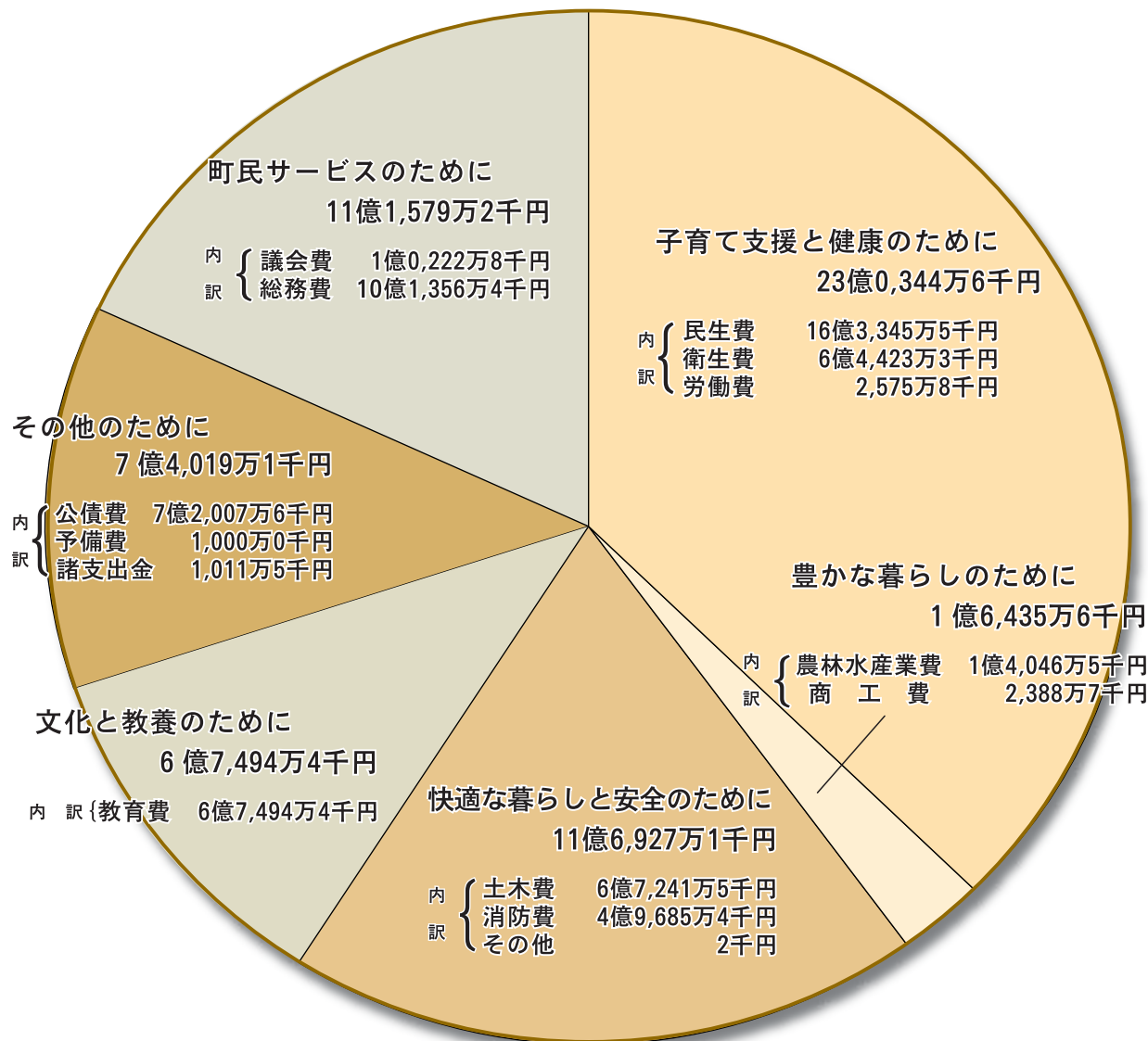
入学式（伊草小学校）

町の将来を見据えて！

一般会計予算 61億6,800万円

平成22年度

一般会計予算構成



用語の解説

歳入

- ◇町税 町税には、町民税、固定資産税、軽自動車税、町たばこ税があります。
- ◇地方交付税 町の税収だけでは財源が不足する自治体に国が一定の基準で補てんするもの。
- ◇町債 事業を行う際に財源不足が生じた場合に国や銀行から借入れするお金。

歳出

- ◇議会費 議員報酬などに係る経費。
- ◇総務費 街の全般的な事務経費。財産管理や税金、選挙、統計、住民票などに係る経費。
- ◇民生費 社会福祉や障がい者、高齢者、児童福祉などに係る経費。

◇衛生費 予防接種や各種健診、環境衛生、ごみやし尿処理などに係る経費。

◇農林水産事業費 農業・園芸畜産の振興などに係る経費。

◇土木費 道路や河川、橋りょう、公園などの整備や維持管理に係る経費。

◇消防費 主に川越地区消防組合負担金。

◇教育費 小・中学校、幼稚園に関する経費、文化事業やスポーツ振興、生涯学習、公民館、図書館などに係る経費。

◇公債費 地方公共団体が借入れた地方債の元利償還金や一時借入金利息。



新設された圏央道側道

平成22年第1回議会定例会において、議決されました議案のうち、主なものについてお知らせいたします。

■平成21年度一般会計補正予算（第4号）

総務費国庫補助金として、地域活性化・きめ細やかな臨時交付金6,149万3千円などが補正されました。この交付金は、主に道路改良に当てられ、地域のインフラ設備の向上が見込まれています。

■川島町課設置条例の一部を改正する条例を定めることについて

平成22年度4月より川島町の課が統廃合され、「都市整備課」を廃止し、「建設課」を「まち整備課」に、「水道課」を「上下水道課」に変更されました。

■平成22年度川島町一般会計予算

①西中学校グラウンド整備について

今年度予算において3,000万円の予算を計上し、整備をおこなうものです。これにより、西中学校グラウンドの利便性、安全性の向上が図られます。

②こども手当について

今年度予算において、こども手当支給事業費として3億6,871万6千円が計上されました。

特別会計予算 4億4,473万9千円			
特別会計予算名	予算額	前年との比較	備考
国民健康保険	2億7,558万4千円	1億1,520万7千円	療養諸費の増加
学校給食費	9,210万0千円	▲120万0千円	児童・生徒数の減少
下水道事業	4億8,200万0千円	▲2億4,330万0千円	工事費の減少
老人保健	849万4千円	8千円	平成22年度で終了
介護保険	1億2,700万0千円	9,800万0千円	介護サービスの増加
後期高齢者	1億4,956万1千円	▲1,581万6千円	高額医療者の減少

水道事業会計			
	予算額	前年比の比較	備考
収益的収入	4億7,435万6千円	▲995万4千円	人口減少による使用量の減
収益的支出	5億1,370万9千円	4,954万7千円	県水受水費の増
資本的収入	870万3千円	▲3億4,877万2千円	企業債の減
資本的支出	9,040万0千円	▲4億5,304万2千円	工事費の減

例会議案審議結果

議案番号	議 案 名	採決結果
	議 案 内 容	
議案第1号	川島町議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて 川島町議会議員の政務調査費の年額を3万円から4万円に引き上げるものです。	全員賛成 原案可決
議案第2号	川島町課設置条例の一部を改正する条例を定めることについて 都市整備課を廃止し、建設課をまち整備課に、水道課を上下水道課とするものです。	全員賛成 原案可決
議案第3号	川島町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例及び川島町一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて 人事院の勧告及び報告を踏まえ川島町職員の時間外手当を改正するものです。	全員賛成 原案可決
議案第4号	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて 雇用保険法等の一部を改正する法律の施行に伴い、条例改正を行うものです。	全員賛成 原案可決
議案第5号	川島町子育て支援医療費支給に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて 通院での医療費無料対象を満12歳から満15歳と改正するものです。	全員賛成 原案可決
議案第6号	川島町下水道条例の一部を改正する条例を定めることについて 日本下水道協会埼玉県支部下水道排水設備工事責任技術者資格認定共通試験及び試験講習実施要綱が施行されたことに伴い、条例の改正を行うものです。	全員賛成 原案可決
議案第7号	川島町水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて 他会計からの補助金の見直し及び川島町課設置条例の一部改正に伴い、条例改正を行うものです。	全員賛成 原案可決
議案第8号	平成21年度川島町一般会計補正予算（第4号） 歳入歳出にそれぞれ3千647万9千円を増額し、65億1千613万3千円とするものです。	賛成多数 原案可決
議案第9号	平成21年度川島町国民健康保険特別会計補正予算（第3号） 歳入歳出にそれぞれ347万5千円を増額し、21億5千813万7千円とするものです。	全員賛成 原案可決
議案第10号	平成21年度川島町下水道事業特別会計補正予算（第3号） 歳入歳出にそれぞれ440万を減額し、7億2千883万8千円とするものです。	全員賛成 原案可決

平成22年 3月定

議案番号	議案名 議案内容	採決結果
議案第11号	平成21年度川島町老人保健特別会計補正予算(第2号) 歳入歳出にそれぞれ849万8千円を増額し、1億797万2千円とするものです。	全員賛成 原案可決
議案第12号	平成21年度川島町介護保険特別会計補正予算(第3号) 歳入歳出にそれぞれ42万円を減額し、11億8千958万円とするものです。	全員賛成 原案可決
議案第13号	平成21年度川島町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) 人歳入歳出にそれぞれ1千782万9千円を減額し、1億4千869万2千円とするものです。	全員賛成 原案可決
議案第14号	平成21年度川島町水道事業会計補正予算(第3号) 事業収益を176万円減額し、4億9千354万9千円に、事業費用を719万6千円減額し4億6千555万7千円、資本的収入を5千万円減額し、2億5千347万5千円とするものです。	全員賛成 原案可決
議案第15号	平成22年度川島町一般会計予算 歳入歳出をそれぞれ61億6千800万円とするものです。	全員賛成 原案可決
議案第16号	平成22年度川島町国民健康保険特別会計予算 歳入歳出をそれぞれ21億7千558万4千円とするものです。	全員賛成 原案可決
議案第17号	平成22年度川島町学校給食費特別会計予算 歳入差出をそれぞれ9千210万円とするものです。	全員賛成 原案可決
議案第18号	平成22年度川島町下水道事業特別会計予算 歳入歳出をそれぞれ4億8千200万円とするものです。	全員賛成 原案可決
議案第19号	平成22年度川島町老人保健特別会計予算 歳入歳出をそれぞれ849万4千円とするものです。	全員賛成 原案可決
議案第20号	平成22年度川島町介護保険特別会計予算 歳入歳出をそれぞれ12億3千700万円とするものです。	全員賛成 原案可決
議案第21号	平成22年度川島町後期高齢者医療特別会計予算 歳入歳出をそれぞれ1億4千956万1千円とするものです。	全員賛成 原案可決
議案第22号	平成22年度川島町水道事業会計予算 事業収益を4億7千435万6千円、事業費用を5億1,370万9千円とするものです。また、資本的収入を870万3千円、資本的支出を9千40万円とするものです。	全員賛成 原案可決
議案第23号	町道路線の認定について(町道3543号線外3路線) 圏央道の側道を新たな道路として町道として認定するものです。	全員賛成 原案可決

きめ細かな臨時交付金でインフラを整備

●平成21年度川島町一般会計補正予算(第4号)

問 第5次総合振興計画の事務委託について、その内容、更正減は。

答 更正減は業務委託の残金です。21年度はアンケート案の作成や分析、策定部に提出するための素案策定が主なものです。22年度は素案に対し、まちづくり協議会、策定委員会等の意見を聞きながら進める計画です。印刷を含め、352万8千円を予定しています。

問 きめ細かな臨時交付金はどのようなところに予算分けしたのか。

答 今までに住民から要望のあった道路の舗装が10ヶ所、修繕が9ヶ所に予算を付けております。



上空から見た川島IC

●平成21年度川島町下水道事業特別会計補正予算(第3号)

問 飯島雨水排水路工事の物件補償費で当初500万円、前回補正682万2千円、今回378万7千円と大変な額であるが設計段階で把握できなかったのか。

答 今回の工事現場は道路の両側に電柱があり、東側の工事のため電柱、電線、電話線、ケーブルテレビのケーブルを一度西側に移し、工事終了後、再度、東側に電柱を立て直して戻すもので、現場が交通量の多い県道あるため、費用が高くなっていました。

●平成22年度川島町一般会計予算

問 農業近代化資金利子補給金28万4千円の内容は。

答 500万円以上の借り入れの場合は平成19年から無利子になっており、50〜60代の方が資金を利用しています。職種では花卉の施設園芸農家、酪農、土地利用型農業の麦作などの方が利用しています。

問 庁舎建設基金の繰り入れ5千万円を継続して行くのか。また、完成予定は平成26年度なのか、また、庁舎建設検討委員会は公募で

行うのか、有識者で構成されるのか。

答 庁舎建設資金の基金は平成21年度までに約8億1千万円で建設資金の他に電算機器の費用も考慮し2億円程度は必要と考えており、今後も積立を継続する考えです。

庁舎建設については現在職員の「新庁舎建設研究会」による第1回目の中間報告が11月27日にあり、庁舎の展望と問題点、新庁舎の整備方針、機能等の内容を町長に報告いたしました。その後、庁舎のスペース(書庫、会議室、議場の対応等を含め)がどの程度必要かを検討し、3月中には報告される予定です。検討委員会は、職員の検討内容を基に基本構想を検討していただく予定で、有識者による構成を考えております。

なお、町長より私的な考えと前置きして、時期は合併60周年を踏まえて平成26年11月に完成できればと考えております。

問 前年度及び、それ以前の延滞金については。

答 金額は平成20年度は481万4,769円、平成19年度は517万3,785円、平成18年度は450万4,875円、となつて

います。

収納は上がっています。延滞金は納期限を過ぎると、1ヶ月は4・5%1ヶ月過ぎると、14・6%になります。また今年度の延滞金は今現在で659万円ほど収納しております。

問 交通安全施設費の工事費で場所の決定と申請方法及び予算額は。

答 交通安全施設については、地元区長と、通学路はPTA等の申請に基づき関係課と警察の立会いのもとに実施決定しています。

予算では、道路反射鏡の設置はシングル8基、ダブル2基、ガードレールの設置は100m、路面表示は5件、歩道等路肩の安全対策は1箇所とその他の事業を予算化しています。

問 住宅リフォームの補助金の申請件数は何件あったか。

答 申請件数は23件で工事額は4,252万6,927円です。

子育て支援医療費中學生卒業まで支給

●川島町子育て支援医療費支給に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて

問 近隣市町村の支給状況は。

答 平成22年から比企管内の市町は入院通院とも15歳までと医療費支給が拡大されます。

●平成21年度川島町一般会計補正予算(第4号)

問 女性特有のがん検診推進事業補助金の更正減は。

答 当初、該当者の5割を対象者としていましたが、受診率が低く、補助金の更正減となったものです。

●平成21年度川島町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)



三保谷小学校を視察

問 今後の保険税の見直しは。

答 平成17年度に税改正した。全国的に見て税改正した場合収納率の低下がありますが、当町では皆

様の理解で低下はありませんでした。今後、医療費は増高傾向で、町国民健康保険運営協議会でも法定繰り入れの上限を超えると税額改正の必要があるかと思えます。

●平成22年度川島町一般会計予算

問 学校管理の臨時職員賃金の対象人数と内容は。

答 中規模校4校分の給食配膳員、小中学校6校に配置している特別支援学級の支援員、小規模校4校分の用務員の賃金です。

問 北海道沼田町の交流については。

答 昨年度はインフルエンザの影響や応募者も少なく中止になりました。今年度も、再度実施することとして、スポーツ少年団等から参加者を募り、スポーツ交流や産業産物を学ぶ機会として行いたい。

問 小中学校のプールと、B&Gのプール利用状況については。

答 各小中学校とも利用期間は6月初旬から8月の第1週位までの期間です。利用状況は、教育課程

により全ての児童が利用していません。今後も利用率の向上に努めていきます。

B&Gのプールは設置から28年経過しており、この間、数回に渡り補修等を実施してきましたが、鉄骨本体等の腐食やろ過装置の機能低下などもあり利用者の安全確保が難しいことや施設管理面で多額の経費がかかりますので平成22年度は休止し、今後の方向性を検討したいと考えています。

問 防犯灯設置を今後も増やしていくか。

答 地域区長さんの設置申請に基づき早めに対応してまいります。

問 電気代の経費も増えていくのでエコ的な対応として、LED電球の導入の考えは。

答 電球の交換にあたっては多少高いかもしれないが、教育的効果とエコの関係で内部で調査したいと考えています。

●平成22年度川島町国民健康保険特別会計予算について

問 滞納状況を説明願いたい。

答 1月29日現在の数値ですが、年度当初2億2,460万円でしたが、現在までに3,842万円納付いただきましたので1億8,

596万円となっています。

問 予算で予定収納率を92%としているが、その率が守られているのか。

答 91・8%で予算計上している。収納率の向上には、税務課とも連携しながら、今後も努力して進めていきます。

●平成22年度川島町学校給食費特別会計予算

問 町の行政改革として給食センターの民間委託の議論が進められているか。また、広く意見を聞く考えは。

答 運営委員会で検討していますが、今後必要に応じて連合PTAや生産者の意見を伺うなどの拡大も考えています。

●平成22年度川島町介護保険特別会計予算

問 医療法人啓仁会と町社会福祉協議会の委託料は。

答 啓仁会の地域包括支援センターへの委託分として1,871万2千円、町社会福祉協議会への委託分として202万3千円となっています。

町の考えを問う

町政一般質問要旨

石川 征郎 議員

- ・道路新設改良について
- ・校庭整備について

菊地 敏昭 議員

- ・生活環境について
- ・町道1-8号線について
- ・旧町道・自然の有効な活用について

飯野 徹也 議員

- ・公共下水事業について
- ・政権交代後の農政について

木村 晃夫 議員

- ・広域行政とごみ処理広域化
- ・内排水排除対策について
- ・孤独死対策について

小高 春雄 議員

- ・川の再生に伴う荒川流域にコウノトリ、トキが飛び交う地域づくりについて
- ・心の教育を中心に道徳を柱にした教育を進めることについて

大島 欣一 議員

- ・産業廃棄物処理施設設置許可申請受理審査に伴う町行政の今後の対応について

道祖土 証 議員

- ・当町の住民サービスと開庁時間について
- ・環境問題について



問 西中学校校庭整備の
その後は

答 新年度事業として
夏休みに工事に着手

いし かわ ゆく お
石 川 征 郎

問 昨年の9月議会において、「改修整備に向けた努力をしてまいります。」と、高田町長より答弁があり、12月の議会で、整備のための設計業務委託料を予算化されました。今後の整備方針と進捗について伺います。

答 西中学校の校庭の整備につきましては、22年度事業として改修工事が実施できるように協議をしているところですが、夏休みの期間を中心にして、客土表面排水による一般工法、土質改良による施工をし、更に、メッシュ状に暗渠排水を布設するなどにより一層の排水効果を高める工法を考



整備される西中学校グラウンド

ております。

●町道3052号線の新設工事のその後の進捗状況について

問 21年度中には、地元説明会及び坂戸市や各関係機関と調整したいとの答弁がありました。その後について伺います。

答 予定路線の一部が坂戸市を通過する計画で、国や県、坂戸市との事業調整中です。路線測量、地質調査を行い、地元関係者との事前説明会を行いました。坂戸市分の工事額は2億9千万円程で国庫補助事業を導入し、国費55%で残り45%相当額の市負担のウェイトとなります。あくまでも、坂戸市との協議を十分に整えながら基本線に沿った考え方で進めさせていただきます。



問

今後の下水道料金の
検討はどのように

答

財政計画を策定して
検討していく

飯野徹也

問 昭和63年供用開始した町の下水道事業は、汚水については完了しています。雨水事業は、飯島幹線工事だけでも3〜9号までが未整備です。さらに汚水施設では、30年以上の経年を経た区間もあり、今後維持管理費の増大も予想されます。

今後の事業計画、維持管理計画、その財政計画をどのように考えているのか。また、下水道使用料の検討はいかにしているか伺います。次に、農政について、国は平成17



計画されている飯島7号雨水幹線

年から従来の価格政策を改め所得政策を進めてきました。意欲ある農業者へ集中した支援を図り、大規模経営・集団営農策を推進してきました。新政権はこれに対し、全農家を対象とした戸別補償制度を進め、22年度からモデル事業として実施します。

この制度の概要と町の農政への影響について伺います。

答 下水道事業のうち、汚水事業は認可区域は完了しています。雨水事業は、飯島排水区の9の幹線水路のうち、1号及び2号は完成し、引続き3号の整備を実施しています。事業費については、国庫補助金、地方債、町費をもって措置していきます。今後の維持管理費については財政計画を策定していきます。

モデル事業は2つに分類されます。水田利活用自給力向上事業と、米モデル事業です。町としては、今後も土地利用型農業を経営する農家を支援する集積モデル補助整備事業を推進していきます。

問 心の教育は、まず奉仕活動、平和教育、家庭教育、地域総ぐるみの子育て教育、そして、本町で学んで将来大きな木に育つ子ども達が、勉強したこの町で喜んでいただけると考えますので、教育長の考えを伺います。

答 天然資源がない我が国がここまで繁栄したのは教育なくしてあり得ないことです。豊かな体験活動と人権を尊重した教育の推進、夢と絆を育む道徳教育の推進、学校・家庭・地域が一体となった教育の推進をあげ取り組みます。今、教育委員会では、

問 道徳を柱にした教育について
答 教育は百年の計。心の育成に努めます



お小高春雄

社会体験チャレンジ、地域子ども教室、スポーツなど、心と体をみがく教育を進めています。

教育は国家百年の計と言われています。町教育委員会は、目先の流行にとらわれず川島を愛し、世界で活躍する人材を育成するという気持ちを持って、教育行政を進め、それは、教師、家庭、子供たちと一緒に確かな学力、豊かな心、健やかな体を育む、人権を尊重する心豊かな人づくりへ推進して参ります。

問 荒川流域にコウノトリ、トキが飛び交う環境づくりについて、国、県が進めている現況について伺います。

答 国土交通省は鴻巣市、北本市、桶川市、吉見町、川島町の荒川流域に将来コウノトリ、トキが飛び交う環境づくりを検討し始めました。



心を大事にした教育



祈る交通安全側道（川中前）



問

川中生の通学路への影響は

答

路面表示などの交通安全対策を講じます

菊地敏昭

問 圏央道が桶川北本インターまで

開通し、側道も供用開始され、町の東西を通ず幹線道路になるかと思えます。側道との交差点の安全対策と信号機の設置についてお伺いします。

答 信号機については、関係機関と協議の中で側道と交差する幹線町道、県道に3ヶ所設置されます。川中周辺通学路に路面表示などの交通安全対策を講じます。基本的には遠回りしても安全な通学路を選び、事故防止のための推進と啓発と生徒指導を

実施する計画です。

問 町道1-8号「農免道」の川中入口から北への延伸計画は。

答 国の補助事業を活用しながら継続的に推進してまいります。

問 旧町道自然の有効活用について

答 川の広場から平沼中老袋線まで桜の植樹が行なわれており、今後も川島ライオンズクラブ他のご協力をいただき平成の森公園までの間が桜並木の遊歩道となるよう、近隣公共施設の利用も含めた自然財産が生かせる、総合的な活用も視野に入れ検討したいと考えております。

問 公共水域の水質の汚濁状況監視

地点名と水質測定計画及び水質調査結果についてお伺いします。

答 比企河川合同調査を年に4回実施し町内は7ヶ所です。調査結果はすべての観測地点で環境基準を満足する結果報告が出ています。また、農業水域での水質調査ですが、すべての河川において農業用水の基準を満足する結果報告が出ています。



問

合併・広域行政と「ごみ処理施設整備」の方向は

答

合併と「ごみ処理施設整備」は分離の考えで

お 夫 晃 村 木

問 町長は、町長選で平成の大合併の国の方針に沿って、住民の意向調査等を実施し、2期目の現在まで川越市との合併を進めております。その中で川島町のごみ処理施設の耐用年数を考えた施設整備の方向について、昨年議会でも検討した経緯もあります。ごみ処理施設は埼玉県の広域化計画等から町単独での整備は困難と考えますが。

答 新しい国の補助要綱ではごみ処理の施設は、人口5万人以上、面積が400km以上が補助対象とのことから広域組合での施設整備が考えられます。その中で吉見町から埼玉中



環境センター コントロール室

部環境組合の新たな処理施設改修計画の規模決定をしたいので川島町はどうかとのことです。現時点ではその方向で考えており、内容等について議会へ今後話していきたい。

合併について、川越市と1市1町の関係では無理なことは議会で答弁しています。今後私としてはレインボー協議会で議論をと考えています。

問 安藤川改修で町中央部の内水排除がスムーズになったが、八ッ保東部の排水対策はどう考えているのか。

答 排水路整備は非常に大切だと考えています。三保谷宿の東の部分、牛ヶ谷戸の排水路整備について、出来るだけ体制を整えながら進めたい。

問 孤独死対策の取組みは。

答 現在の取組みとしては、民生委員さんと地域ボランティアの方を中心に、安心カードの登録、日常的な見守り活動などを実施しています。



県へ許可反対の申し入れ (H.17.12)

問 中山地区に計画の産廃施設設置許可申請書が提出されたと伺いました。地域住民の皆様は環境不安の解消がされないまま設置許可が下りてしまうのではと危機感を持って心配の毎日です。今回の問題発生直後、公明党は、平成17年12月福永県議、中山、伊草、八幡の党代表の皆様と県庁に飯島環境部長を訪ね、住民の生命、安全、生活を守るため慎重な対応を申し書と共に強く要望いたしました。

答 1月29日に意見調整会の開催を指導したが、2月2日付で延期の通知があり、町では2月12日付で県に住民の不安や疑問が解決されない間は許可をしないように強く要望いたしました。条例に基づく対応については遡及適用と主張しております。業者として起業者としての認識からすれば不自信を持っており、手法等については町の顧問弁護士等と内容等相談をし、努力してまいります。工業専用地域の見直しは既存企業の影響もあり、難しいが県とも相談をいたします。

おおしま きんいち
大島 欣一



答

問

産廃処理施設許可申請に伴う対応は
事業者意見調整会の
早期開催を指導します

問 平日時間延長をしないで嵐山町、ときがわ町、越生町などが行っている土曜日開庁に変更の考えは。

答 時間延長は、町長就任する際の公約であり、費用をかけないでの住民サービスを検討した結果であり、住民に定着したと判断しています。

問 全課時間延長せず、町民生活課と税務課に絞った時間延長の考えは。

答 一部の課だけ突出しないで、公平な勤務形態を保つためなので理解してほしい。

問 殆ど来客のない課が多くあるが、開庁時間延長のコンセプトは、原則全庁全業務が対応できることに

問 開庁時間延長の変更の考えは

答 公約なので平成22年度も実施

いさむ 証
さ い ど 道 祖 土

なっています。

問 日高市は、年度末と年度初めに土曜開庁を行っているが。

答 各市町村でそれぞれの政策があり、内容や立場が違って良いと思います。

問 夜間に大きな建物中で1人になる勤務場所があるが、安全対策を考えているのか。

答 今後、担当課と相談し安全対策を考えます。

問 住民票などの自動交付機の近隣市町村の設置状況は。

答 比企郡では滑川町だけです。

問 自動交付機が利用できる町民カードの交付率は。

答 約30%（4,300枚）です。

問 新しい自動交付機の特徴は。

答 今までの住民票、印鑑証明に新たに、戸籍謄抄本・戸籍の附票が発行出来るようになります。



自動交付機に戸籍発行機能追加

「川島町議会だより」に対する感想や、ご意見・ご要望がありましたら議会事務局までご連絡ください。

議 会 日 誌

2月

- 22日 議会報編集委員会
- 24日 議会運営委員会
- 25日 県への要望書の提出

3月

- 3日～17日 3月定例会
- 12日 議会運営委員会検討会
- 13日 さくら・けやき保育園合同卒園式
- 15日 川島中学校・西中学校卒業式
- 16日 議会報編集委員会
- 17日 議会全員協議会
- 19日 川島幼稚園修了証書授与式
- 19日 各小学校卒業式
- 28日 首都圏中央連絡自動車道
及びアクセス道路開通式

4月

- 5日 議会報編集委員会
- 8日 各小中学校入学式
- 12日 川島幼稚園入園式
議会報編集委員会

中山地内に、産業廃棄物中間処理施設の建設の計画がされ、県に建設の申請がされたということで、生活環境の悪化や話し合いがもたれないまま進められていることに対して、住民が強い不安を抱いているとして、



議会が産業廃棄物処理施設設置に係る要望書を提出

2月25日に埼玉県環境部長を訪問し、埼玉県知事宛てに議長名で「産業廃棄物処理施設設置計画に係る要望書」を提出しました。

当日に出席した12名の議員がそれぞれ環境部との意見交換を行い、議会としても平成17年11月と平成19年11月の過去2回にわたり設置に対する反対の意見書を提出しており、さらに善処してほしい旨要望しました。

6月の定例会は
6月3日(木)
開催予定です。

表紙解説

4月8日、小学校入学式

元気ですか? 「はーい」大きな声が返ってきました。

雨あがりの朝、天気快晴、桜満開、ランドセルに夢と希望をつめこんで登校してきました。

子供の問題は、大人達の問題、心して接しなければ。

今年の入学児童数は、中山小学校72名、伊草小学校65名、三保谷小学校21名、出丸小学校13名、八ツ保小学校17名、小見野小学校17名。

自らが心を育て、頭と身体を鍛える第一歩、スタートです。

(写真・文章/土屋)

編集後記

2010年冬季オリンピック&パラリンピックが開催され、私たちに多くの感動を与えてくれました。

特に川越市役所勤務の遠藤選手(坂戸市)は、アイススレッジホッケーの主将として決勝進出に導いたことなどが評価され、大会で最も印象深い選手に贈られる「ファン・ヨン・デ功績賞」を受賞されました。

町議会は、開かれた議会・わかりやすい議会を目指し、休日議会の開催や一般質問を一問一答方式に変更など早期の実現を目指しています。議会だよりも、町民の皆さんに読みやすく、わかりやすい紙面を目指し、デザインを一新しました。

新しくなった議会だよりのご意見ご感想をお寄せください。

(道祖土)

議会だより編集委員会

委員長	道祖土	証
副委員長	吉田	豊子
委員	土屋	祥吉
委員	菊地	敏昭
委員	佐藤	芳男
委員	森田	敏男
委員	爲水	順二
委員	鈴木	久雄
相談役		

お問い合わせ 議会事務局
TEL 049-297-1811 (内線)411 / FAX 049-297-9346
E-mail:kawajima-gikai@gamma.ocn.ne.jp